



さらに3階フロアでは

- ・ふれあい喫茶
- ・つくって遊んで昔あそび
- ・ストラックアウト
- ・キクーンのぬりえコーナー
(行政相談コーナー)



を実施し、世代を超えた交流の場となりました。

会場内ではスタンプラリーも開催され、参加者は各コーナーを巡りながら様々な体験を楽しみました。

多くの子どもたちが夢中になって各ブースを回る姿が見られ、会場は終日多くの来場者の絵顔であふれていました。

各地区の民生委員・児童委員が企画段階から準備・運営まで協力し、それぞれのブースを担当しました。来場者との会話や交流を通じて、地域住民の声を直接聞くことができる貴重な機会にもなりました。

また、福島警察署、福島消防署、福島区社会福祉協議会をはじめとする関係機関の皆さまにもご協力いただき、防犯・防災啓発や健康づくりに関する体験企画を実施しました。地域全体で支え合うネットワークの大切さを感じられる取り組みとなりました。

ふくふくまつりを通じて、民生委員・児童委員活動を身近に感じていただくとともに、住民の皆さまに地域のつながりや見守りの重要性・活動への理解を深めていただく機会となりました。